



三善会四季報

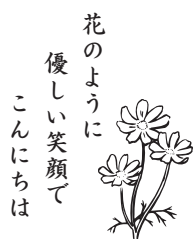
はるか

2025. 秋号 No.155

みよしかい
三善会グループ

〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地
TEL (0893) 26-1216 FAX (0893) 26-1217

- 障害者支援施設 大洲ホーム
- 大洲・八幡浜市障害者相談支援事業
- デイサービスセンター 春賀
- 在宅介護支援センター 春賀
- 居宅介護支援事業
- 訪問ケアステーション 春賀
- グループホーム はるか
- グループホーム 春の風
- 特別養護老人ホーム ぎおん



三善地区盆踊り

三善地区盆踊りに 参加して

利用者 菊地孝行

8月14日、大洲ホームに入所して初めての地区の行事に参加しました。目が不自由の為、音だけでの参加でした。子どもが太鼓を叩く響を背に盆踊りの輪に入りました。子どもや大人達の声も多く聞こえ、楽しそうな雰囲気でした。三善会の出店も賑やかに盛り上がり、良い匂いをさせてました。今回の盆踊りに参加して、ホーム外に出ていく行事に参加でき楽しかったです。今後も機会があれば参加したいと思います。

障害者支援施設 大洲ホーム便り

ホームページ <http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>
メールアドレス ohzuhome@ecomnet.or.jp

就労事業所見学

マネージャー 清水 博 美

利用者さんの就労事業所で働きたいとの希望を受け、近隣の就労事業所に見学と一日職場体験をさせていただきました。

お世話になった関係者の皆様、ありがとうございました。



地域連携推進会議

サービス管理責任者 城 本 直 也

地域連携推進会議が大洲ホームで開催されました。この会議は今年度から義務付けられたもので、施設と地域が連携する事により下記の目的を達成するための地域の関係者を含めた外部の方が参加する会議です。

- ①利用者さんと地域との関係づくり
- ②地域の人への施設等や利用者さんに関する理解の促進
- ③施設等やサービスの透明性・質の確保
- ④利用者さんの権利擁護

会議の構成員は、利用者さん、利用者さん家族、地域の関係者、福祉に知見のある人、市町村担当者、経営に知見のある人です。

様々な意見を頂きながら、今後も「質の向上」や「地域との連携の向上」に努めていきます。



利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句教室は、清水先生のご指導で開催されています。
今回は、初夏から秋にかけての作品を掲載しました。



清水先生の俳句教室

◎ 今回の花丸作品

◎ コンビニの外に転がる秋の蟬

◎ セタや君に戻れと願いつつ

昔見たきれいな空に流れ星

風が吹き入道雲が飛んでいく

盆迎え夢に出てくる母思い

流れ星母の温もり恋しくて

回り道して帰りたい星月夜

花火舞う夜に一杯ビール飲む

高田 栄 作

徳 山 聡

片 山 純 二

八 雲 英 雄

泉 美 代 子

二 宮 恵 子

平 高 浩 二

角 石 きぬよ

大洲ホームの笹飾り

利用者 中井千代美

7月初めに、大洲ホームの七夕笹飾りが完成しました。
1ヶ月前から日中活動の時間に短冊に願い事を書いたり、飾り作りを行ないました。河原医療福祉専門学校の学生さん2名も一緒に飾り付けてくれて、とても楽しく、豪華な笹飾りが出来ました。

皆それぞれの願いが叶いますように…。

笹飾り実習生もお手伝い

高田栄作 作



自治会バーベキュー

大洲ホーム 家族会会長 下崎 一

7月の第3日曜日の家族の日に、自治会BBQが行われました。

家族も職員と一緒に大きな鉄板で大量の肉や野菜を焼き、利用者さんに沢山食べていただきました。

その後家族会の食事会として交流をはかりながら、皆で美味しく食べました。

栄養満点のスタミナのつく食事を食べて、この暑い夏が乗り切れることを願います。



7月23日、猛暑の中大洲ホームでは自治会主催のかき氷会が催されました。
職員が作ったかき氷に、イチゴ・レモンの好きな方のシロップをたくさんかけて利用者さんは美味しそうに食べられていました。
暑さを忘れて涼を感じるひと時となりました。
かき氷舌を染めたる赤きいろ

平高浩二 作



自治会 かき氷会

自治会ひじかわ 会長

坂口雄二

看護職員 人材派遣研修

看護師 大下美奈

6月24日、大洲ホームに感染管理特定認定看護師、花岡雅也氏をお招きし、「感染防止対策について」の研修を行いました。

感染症に対する標準予防策の基本について講義して頂き、コロナに対する標準予防策も以前とは、いくつか変更となっている事を知りました。今後、感染対策委員会にてマニュアルの見直しを行っていきます。感染対策で重要なのは、手指消毒と換気です。基本を徹底し、今後も感染対策に努めていきたいと思っています。



「チームまるん」で ニコニコタイム初参加

チームまるん 久保美栄子

今春、粟津婦人会を解散して元会員13人でチームまるんを結成し、今回は初心者含め6人で参加させていただきました。ケーキやアイスクリーム、お飲み物をお届けすると笑顔で「ありがたい」と言ってくくださり言葉はなくてもニコッと笑って美味しそうに召し上がられるお姿に私達もひとときのニコニコタイムを過ごすことができました。最後の利用者様代表のお言葉とても嬉しかったです。また来年も笑顔の皆様にお会いできる事を楽しみにしております。



「カスタマーハラスメント」研修

生活支援員 長 壁 新

7月
29日



7月29日、大洲ホームにて「カスタマーハラスメント」の研修会を行いました。

近年ハラスメントに対する対策が喫緊の課題となっており、動画を引用しながら、職員への理解と対応策を学びました。

今回の研修を通して、ハラスメントに対する知識向上と今後の取り組みに繋げ更に働きやすい職場環境にしていきます。

八多喜地区夏祭りに参加して

生活支援員 足 立 てる 子

8月17日、利用者様4名、職員5名で八多喜地区の夏祭りに行かせていただきました。

たくさんの夜店が出ていて、踊りもカラオケもあり、利用者様は各々好きな物を食べたり飲んだり、小物を買ったりと楽しめました。

8月
17日



大洲・内子地域合同 企業説明会

理学療法士 笹本美由樹

6月27日マリエール大洲にて合同企業説明会があり、当法人も参加させて頂きました。今年は46社の企業が参加されました。

ブースに来て下さった方達と対話をしながら自社アピールをさせて頂きました。人材獲得が難しくなっている今、少しでも介護・福祉に興味を持ってもらえると嬉しいです。

6月
27日



高松千春さん コンサート

生活支援員 山本祥子

先日、高松千春さんのコンサートが開催されました。

松山千春さんの「大空と大地の中で」や、「瀬戸の花嫁」「水戸黄門の主題歌」などたくさんのお歌を歌ってもらい、みなさんとても喜ばれていました。利用者さんや職員も一緒に歌わせてもらい、あっというまの1時間でした。

次回の開催を心待ちにしています。



令和7年度愛媛県小・中学校初任者研修に参加して

サービス管理責任者 城本直也

宇和島市にある南予地方局にて令和7年度愛媛県小・中学校初任者研修が開催されました。

この研修は今年度、南予地域の小中学校に赴任された初任者の先生方を対象とした研修です。

この研修において、障害者を取り巻く環境や現状を知って頂く為、“過去から現在、そして未来へ”と題した講話をさせて頂きました。

近年、障害を持たれた方を取り巻く環境や制度は目まぐるしく変化しています。

障害福祉に対する理解の為このような機会を頂けることを嬉しく思います。こうした活動を通して理解が深まることを願い、今後も取り組みを続けて行ければと思います。



盆行事について

サービス管理責任者 城本直也

大洲ホームでは今年も盆棚を作りお盆を迎えました。

本来のお盆は家族の元に帰られるのですが、施設で一緒に生活された利用者さんの事を少しでも思い出して頂く機会にと施設でも、毎年盆行事を行っています。

西念寺の河野住職に来て頂きお経をあげて頂きました。

今年も盆棚に飾ってある懐かしい利用者さんの写真をみながら手を合わせたり、昔話に花をさかせることが出来ました。



「サマージャンボ」

生活支援員 村上義光

今年もやってきました。

夏の運試し、自治会主催のイベント総額10万円、サマージャンボ、特賞2万円をはじめ、3等までカタログギフト12本、空くじ無し、4等、5等は、多数の景品から自分で好きな物を選び、皆さん楽しまれました。特賞を手に入れた幸運の持ち主は、今年6月に入所されたばかりの方でした。

おめでとうございます!! 三等か良くも悪くも青い山三等当てた高田栄作



特別養護老人ホーム

ぎおん便り

オムツ研修

介護員 大下 洋子

ユニチャームのオムツの研修があり、実際にリハビリパンツを着用したり、オムツの当て方を教えていただき実践し学びました。

パットは吸引力、消臭、尿の逆戻り抑制等色々な機能があり、利用者の方も夜間、快適に眠れるので試してもらいたいと思いました。

数名の方対象で、データを今とっています。



摂食嚥下ケア、誤嚥予防と対処法

生活相談員 宮内 潤

7月4日



ぎおんにて、外部講師を招き「摂食嚥下ケア、誤嚥予防と対処法」について学んだ。約1時間程の研修の中で各職員、真剣に聞き入っていた。ぎおんの利用者さんは高齢であり、加齢と共に食事を口から食べる事が難しくなってくる利用者さんもある。その中で今回の研修は非常に役立つものであると感じた。この研修を機会に介護職のケアの見直しや技術の向上、正しい知識を持ち、利用者さんの生活の質の向上に繋げていきたい。

この夏一番の笑顔!! ぎおん夏祭り

サブリーダー 岡田 亜希

ぎおん夏祭り!! 運動会!! はっぴを着て鉢巻を締めいよいよ開催です。「これから何が始まるんぞ」と笑顔で話される利用者様もおられました。

1階VS2階の熱い戦い。風船バレー始めると、皆さんの表情も一気に変わり「負けてたまるもんか」とばかりに力強く打ち合い。会場は沢山の笑顔と笑い声に包まれ、幸せな時間となりました。

運動の後は、かき氷でひと休み。「いちごがいい」「メロンがいい」「赤がいい」と好みの味を選ばれ、「美味しいね」と笑顔で召し上がっていただきました。

たくさんの笑顔に出会えた素敵なひとときでした。



避難訓練

生活相談員 宮内 潤

7月6日



真夏日の7月上旬に地元の消防団の方に参加して頂きました。始めに施設の中を案内し設備の確認と説明を行いました。各団員の方から様々なお話を頂きました。次に職員による避難訓練を行いました。各職員、本番さながらに利用者さんの安否確認や誘導を行いました。緊張感もあり機敏に動いていました。非常階段にて車イスの利用者さんを運ぶ時にも消防団員ならではの視点があり、感心しました。非常時に備え、緊張感を持ち業務に励みます。

利用者さんの髪染め

生活相談員 宮内 潤

ぎおんとして初の試みで利用者さんの髪染めを施設として行いました。来所して頂いたのは内子の「グーチョキヘア」の亀岡さんです。利用者さん自身も髪を染めるのを楽しみにされていました。準備からシャンプーまで約40分程で終わりました。グーチョキヘアさんは福祉に理解があるようで慣れた様子でした。髪を染められた後の利用者さん大変喜ばれていました。施設の中だけで完結するのではなく、外に出ても同じ様に対応したいです。



Before



After

8月18日 八多喜夏祭り

サブリーダー 岡田 亜希

8月18日、八多喜の夏祭りが開催され、地元の八多喜商店街は大賑わい！

ぎおんの前ではオープニングイベントとして粟津祇園太鼓の披露があり、その後は小学生や中学生、各団体の盆踊りを見物しました。

太鼓の音にあわせて手を叩く利用者、盆踊りの振り付けを見よう見まねで踊る利用者と、それぞれが祭りの雰囲気を楽しまれていました。

興奮冷めやらぬまま…この日は中々寝付けなかった利用者さん…。

でもやっぱり祭りっていいなあ！



8月20日 共に音を楽しんで

かじかコーラス 尾上 礼子

8月20日、ボランティア活動訪問させていただき、利用者さんと昭和歌謡・童謡・昔懐かしい曲

を手拍子しながら一緒に歌ったり、楽しく過ごす事ができました。また、口ずさんでいる方々の笑顔を見ると、私達も嬉しくなりました。

最後に、利用者代表の方から「この活動をこれからも続けて下さい！」と温かい激励の言葉を掛けていただき、勇気とやる気満々で施設をあとにしました。

ありがとうございました。



「玉田さん、お疲れ様でした。」

施設長 樋口 圭介

三善会で約23年間勤められた玉田寿幸さんが、7月末日をもって退職されました。私個人としては平成14年に入社した同期であり苦楽を共にした仲間です。

そんな玉田さんが家族の事を考え、転職を決意して新たなスタートを切ります。

持ち前の粘り強さと、絶対に人の悪口を言わない玉田さんなら大丈夫！これからは家族の事、何より自分の事を大切にして下さい。

長い間、本当にお疲れ様でした。またいつか…笑って一緒にお酒を飲みましょう！



春賀便り

七夕飾り作り

生活相談員 山本 太紀



毎年七夕の日には、たくさんの方で、豪華な七夕飾りになります。今年も、昨年に負けない七夕飾りを作るため、利用者の皆さんに協力をして頂きました。定番の輪飾りをはじめ、吹き流し、星飾り、くす玉などたくさんの方の飾りを作ることができました。昨年の七夕飾りを超える時間違いなし。

今年も、豪華な飾りで七夕を迎える事ができそうです。ご協力して下さった皆様ありがとうございました。

夏祭り

介護員 谷口 瑞穂

この季節といえば、海にかき氷に花火…そして夏祭り！この季節が来ると太鼓の音などがひびいて来ますね。デイサービスでも夏祭りをしました。射的に輪投げに金魚掬いをしました。利用者様「可愛いね」と色とりどりの金魚たちを見て笑顔。デイサービスのホールを賑やかな声でいっぱいです。



かき氷を召し上がれ～

生活相談員 城本 明穂

今年も暑い暑い夏がやってきました。

体操やゲームで体を動かした後、職員が心を込めて作ったかき氷タイム。

「何味にしよう。」

「懐かしいわい。」「はじめて食べた。」「今はいろんな味があるとなあ。」など楽しそうな会話が聞こえてきました。

舌を見せあって大笑いする方たちの姿もあったり。

今年も利用者の皆様と元気いっぱいお腹いっぱい大笑いして、この暑さに負けないよう夏を乗り越えようと思います。



祝・百歳

介護員 長井 二三

6月5日、お元気に百歳の誕生日を迎えられた利用者さん。この日ばかりは、いつもの誕生会とは違い多くの皆さんと盛大にハッピーバースデーを歌ってのお祝いをする事ができました。好き嫌いをせず食す、ゆっくり眠る、楽しく過ごす事が長生きの秘訣だと話されていきました。



6月5日

はるか便り

外の風にふれて

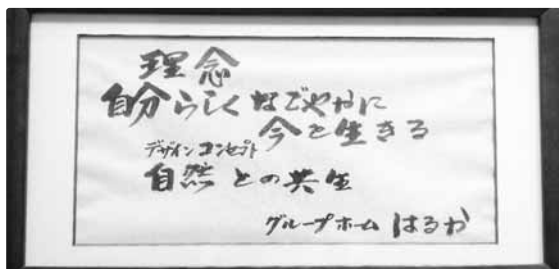
介護員 宗金 清一

海風がこちよいい肱川あらし展望公園へ行きました。歩行訓練も兼ねて、それぞれ個人のスタイルで海を眺めたり、散策したりと自由な時間を過ごされました。外出行事は、皆さんの楽しみの一つなので、天候と相談しながら取り入れていきたいです。



グループホームはるかの暮らし

管理者 樋口 めぐみ



春賀の大自然に囲まれたグループホームはるかは、1ユニット9名の利用者様とサポートするスタッフが暮らしています。家庭的な雰囲気の中でのんびりとした時間が流れ、それぞれにできることを大切にしながら自分らしく暮らせる環境作りを目指しています。

「自分らしくなごやかに今を生きる」の理念のもと、笑顔あふれるグループホームはるかを一度ご覧になってみませんか？

地域に足を運んで

介護員 好崎 貴秀

三善の盆踊りに参加しました。この雰囲気を感じてきたのは何年ぶりでしょうか。

「久しぶりじゃのお」

「元気しとりましたか」

何気ない会話のやりとりがとてもうれしそうでした。

東中3年生も車椅子介助を手伝ってくれ、普段の生活にはないふれあいが、とても新鮮なひと時でした。

在宅介護支援
センター春賀便り

百寿のお祝いに寄せて

ケアマネジャー 藤中 聖子

この度、私が担当させていただいている方が百歳という、人生の大きな節目を迎えられ、ご家族の皆様がご自宅に33人も集まり、盛大にお祝いをされている姿を拝見し、胸がいっぱいになりました。

ご家族全員がご本人の似顔絵が描かれたオリジナルTシャツを着用されており、その場にいる全員が深い愛情で繋がっている事が伝わってきました。この素晴らしい瞬間に立ち会わせて頂き、改めて「家族の絆」の尊さを実感させて頂きました。



春の風便り

春の風親睦会

所長 徳 森 利 弘

7月19・23日に焼肉店牛太で親睦会を開催しました。昨年春の風では夏季に親睦会を開催しなかったため、2年越しに待ちに待った親睦会でした。時間制限のある食べ放題にしたため、皆さん肉が運ばれてくると、どんどん焼いて食べていらっしかったです。食べ終わった後は皆さん満足そうでした。無事親睦会を開催することができて本当によかったです。



紙芝居観賞

介護員 倉 本 陽 介

職員自ら作製した紙芝居を御覧になっていただきました。紙芝居の内容は、職員の身内の結婚物語でした。

利用者様たち、集中して御覧になられ、終わった後は拍手をしてくださいました。ただ、耳が不自由な利用の方から「声が聞こえない。」と、言われてしまいました。

紙芝居は絵だけで内容を理解していただくことは難しいため、今回は字幕を出して行なっていきたいと思います。



長浜中学生職場体験

介護員 倉 本 陽 介

7月7・8日に長浜中学校2年生3名職場体験をしていただきました。レクリエーションに利用者と一緒に参加したり、洗濯たたみなど日常の軽作業を手伝っていただきました。

レクリエーションは、利用者の方たちは中学生が参加されていることもあり、いつもより楽しんでいらっしかったです。中学生も利用者の方たちとのふれあいを楽しまれていました。

2日間の職場体験は、中学生・利用者ともに有意義になったように思いました。



救命救急講習に参加して

介護員 篠 原 美 紀



はじめに消防署職員により、胸骨圧迫とAEDの必要性について説明を受けました。胸骨圧迫は、正しい姿勢で、正確な位置に、リズムよく、絶え間なく行う事が大切。その後想定訓練を行いました。いろいろな課題が見えてきました。

最後に職場に設置されているAEDに実際触れて、使い方の確認もできました。今後定期的な訓練に参加したいと思いました。

◆◆◆◆◆ 大洲東中学校生との交流 ◆◆◆◆◆

大洲東中学校吹奏楽部コンサート

ぎおん 介護支援専門員

浅井 佑輔

大洲東中学校吹奏楽部の皆様が、ぎおんで演奏してくれました。「地域に向き、たくさんの方々演奏を聴いて頂く。地域の方々との繋がりを大切に、演奏を通して日頃の感謝の気持ちを伝える。」を目標に活動されています。利用者、職員共に、元気をもらいました。利用者からも、「良かった」「私の孫も吹奏楽なんよ」「また来て演奏してほしい」という声が聞かれました。



自治会ひじかわの贈り物

大洲ホーム 自治会ひじかわ 会長 坂口 雄二

自治会の日用品販売の売り上げで、大洲市立大洲東中学校へ「サーキュレーター」を持っていきました。当日は生徒会の方々と校長先生方に出迎えて頂き、贈り物を渡しました。

今回、事前の相談で充電や分解して掃除が出来る機能の物を準備して寄贈に向かいました。

今年は梅雨明けが早く、長さも短く厳しい暑さが続いています。生徒の皆さんのお役に立てればと思います。

これからも日用品販売をして、この活動を続けていきます。



大洲東中学校生 クリーン活動来園

大洲ホーム 生活支援員 瀧川 愛莉

7月15日、大洲東中学校生15名と教員2名がクリーン活動として来園されました。

施設内外2班に分れて、窓ガラスやパーテーション、中庭の清掃を行っていただきました。施設職員や利用者も数名一緒に参加しましたが、大勢の学生さんが約1時間頑張ってくれて、とてもきれいになりました。

大洲東中学校の皆さん、ありがとうございました。



7月15日

9月14日



大洲東中学校運動会に参加

大洲ホーム マネージャー

清水 博美

9月14日、近隣の大洲東中学校運動会にご招待していただき、利用者、職員合わせて5名で参加しました。

借りものの競争、応援合戦、綱引きも観戦しました。大きな声を出し懸命に競技に向かわれている中学生を応援させていただきました。

リレー随想

看護師33年目

看護師 大下 美奈



私は、今年で看護師歴33年目となりました。病院勤務8年、出産育児で2年間休み、その後大洲ホームで勤務し、気付くと23年が経っていました。

大洲ホームで勤めるようになって、利用者様個々との関わりが深くなり、病院勤務とは違う看護師としての役割の大切さを学びました。意外と病院では経験できなかった病気等も知りました。私はこの仕事が好きです。これからも笑顔と感謝の気持ちを忘れず、頑張ります。

● 新 人 紹 介 ●



●徳岡 果
ぎおん 看護師

一日でも早く仕事を覚えて、みなさんと一緒に楽しく仕事ができればと思います。どうぞよろしくお願いします。



●二宮 あみ

大洲ホーム 理学療法士
一日でも早く仕事に慣れ、利用者様と楽しくリハビリができるよう頑張ります。



●森 涼介

大洲ホーム 生活支援員
施設経験が無く、迷惑をかける事が多いと思いますが、少しずつ覚えながら頑張っていくしますので、よろしくお願いします。



●太田 亜里沙

大洲ホーム 生活支援員
利用者様だけでなく、自分自身も沢山楽しめるよう頑張ります!!



●宮島 夢奈

大洲ホーム パート職員
介護経験はあるが、期間があいた為、初心に戻って頑張ります。よろしくお願いします。

御厚意に感謝します

7月～9月

●藤田 常博様 (大洲市)
●松根 やよい様 (西予市)
●杉山 房香様 (東温市)
●池田 勝徳様 (北海道)
●塚原 牧子様 (兵庫県)

●高平 和豊様 (愛南町)
●坂口 正三様 (八幡浜市)
●二宮 登喜子様 (内子町)
●井上 一秀様 (松山市)
●坂田 安香様 (八幡浜市)
●曾根 紀子様 (大洲市)
●三泰 商事様 (株)

【順不同】

編集後記

月明り幼いころの

子守歌

朝晩、ひんやりとした風が吹いてきました。

本号は初夏から秋にかけての三善会グループの暮らしの一部を切り取って編集しました。今回も多くの方々に投稿頂き発刊することができました。ご協力に感謝します。

ひと言...